

# 平成 26 年度 研究計画書

## Research Plan FY2014

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカ I 講座・教授
氏名 Name	渡邊 克昭
専門分野 Academic Field	アメリカ文学・文化

### 平成 26 年度 研究計画 Research Plan FY2014

主たる研究テーマ Principal Research Subject	アメリカ文学におけるヒューマン・エンハンスメントの進化と「幸福の追求」の未来学				
研究計画 Research Plan	<p>平成 26 年度は、まず通時的観点からヒューマン・エンハンスメントのヴィジョンを多様なメディア表象の分析を通じて抽出し、本研究の基盤をなす見取り図を作成する。アメリカの神話やジェンダーも視野に入れ、必ずしもそうした事象を明示的に扱っていないテキストにも留意しつつ、19 世紀以降のアメリカ小説においてエンハンスメント的要素がいかに埋め込まれ、表象されてきたか、詳細にマッピングを行う。そのような見取り図を踏まえつつ、DeLillo、Powers、Vonnegut、Atwood 等の小説を手掛かりにして、能力増強、遺伝子操作等など、生命のデザインに関わる領域において、次の 4 つの問題系を考察する。1) 生命の道具化と商品化、2) リベラル優生学と公平さ、3) 人間の不完全性、生の被贈与性、4) メタフィクショナルなデザイン。そのうえで、1980 年代以降のポストモダン・フィクションにおけるエンハンスメント志向に焦点を絞り、それらに描出された言説や情念の分析を通じて、アンチエイジングや死の恐怖といったテーマが「幸福の追求」といかなる関係を切り結んでいるかを検証したい。以上の作業と並行し、時代精神を反映するポピュラー・サイエンスなど科学・医療メディアに焦点を絞り、多角的にエンハンスメントの表象分析を行う予定。</p>				
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research	英米・英語圏 文学	ヨーロッパ文学	思想史	文学一般	芸術史
キーワード Keywords	ヒューマン・ エンハンス メント	アメリカ文学	幸福の追求	進化	生命のデザイン